

安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している: (CLP)規則(EC 1272/2008)

改訂日 23-09-2024

AEGIS® Pit Polish

版数 1

セクション1: 化学品及び会社情報

1.1. 製品特定名

製品コード LIQ2030
製品名 AEGIS® Pit Polish

含む 脱アロマケロシン, 水素化精製重質ナフサ(石油)

1.2. 化学物質または混合物に関連する推奨用途および使用上の制限

推奨用途 自動車艶出剤. 職業的使用に限る.
推奨されない用途 Uses other than recommended use.

1.3. 安全データシートの提供者の詳細

製造業者
AEGIS Tools International
908 West Main St.
Laurel, MT 59044
Tel: +(1)-800-548-7341

電子メールアドレス
rachaelm@wpg.com

1.4. 緊急連絡電話番号

24時間対応緊急時電話番号 - CHEMTREC: 1-800-424-9300 INTERNATIONAL: 1-703-527-3887

セクション2: 危険有害性の要約

2.1. 化学物質または混合物の分類

規則(EC)No. 1272/2008

吸引力呼吸器有害性	区分 1 - (H304)
水生環境有害性(長期間)	区分 2 - (H411)
引火性液体	区分 3 - (H226)

規則(EC)No. 1272/2008[CLP]による分類

Rフレーズの全文: セクション16を参照

2.2. ラベル要素

含む 脱アロマケロシン, 水素化精製重質ナフサ(石油)



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H304 - 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

H411 - 長期継続的影響によって水生生物に毒性

H226 - 引火性液体及び蒸気

注意書き

P273 - 環境への放出を避けること

P391 - 漏出物を回収すること

P501 - 内容物／容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

P301 + P310 - 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること

P331 - 無理に吐かせないこと

P405 - 施錠して保管すること

P210 - 熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙

P233 - 容器を密閉しておくこと

P240 - 容器を接地すること／アースをとること

P241 - 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること

P242 - 火花を発生させない工具を使用すること

P280 - 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を使用すること

P303 + P361 + P353 - 皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと

P370 + P378 - 火災の場合：消火するために.?を使用すること

P403 + P235 - 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと

P501 - 内容物／容器を産業用焼却施設に廃棄すること

P243 - 静電気放電に対する予防措置を講ずること

その他の情報

・長期継続的影響によって水生生物に毒性

・水生生物に毒性

セクション3： 組成及び成分情報

混合物

化学物質名	EC No	CAS番号	重量%	規則(EC)No. 1272/2008[CLP]による分類	REACH登録番号
脱アロマケロシン	265-149-8	64742-47-8	7 - 13	Asp. Tox. 1 (H304)	01-2119456620-43-XXXX
水素化精製重質ナフサ(石油)	265-150-3	64742-48-9	1 - 5	Asp. Tox. 1 (H304)	01-2119467170-45-XXXX
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	204-881-4	128-37-0	0.1 - 1		除外 - 体積
ジエタノールアミン	203-868-0	111-42-2	<0.1	Acute Tox. 4 (H302) Skin Irrit. 2 (H315) Eye Dam. 1 (H318) STOT RE 2 (H373)	除外 - 体積
フタル酸ジエチル	201-550-6	84-66-2	<0.1		除外 -
酸化チタン(IV)	236-675-5	13463-67-7	<0.1	Carc. 2 (H351i)	01-2119489379-17-XXXX
ニトリロ三酢酸三ナトリウム塩	225-768-6	5064-31-3	<0.1	Acute Tox. 4 (H302) Eye Irrit. 2 (H319) Carc. 2 (H351)	除外 - 体積
水酸化ナトリウム	215-185-5	1310-73-2	<0.1	Skin Corr. 1A (H314)	除外 - 体積
5-クロロ-2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン	247-500-7	26172-55-4	<0.1		除外 -
メチルイソチアゾリノン	220-239-6	2682-20-4	<0.1	Acute Tox. 3 (H301) Acute Tox. 3 (H311) Acute Tox. 2 (H330) Skin Corr. 1B (H314) Eye Dam. 1 (H318) Skin Sens. 1A (H317) (EUH071) Aquatic Acute 1 (H400) Aquatic Chronic 1 (H410)	除外 -
二硝酸銅(II)	221-838-5	3251-23-8	<0.1		除外 -

HフレーズおよびEUHフレーズの全文：セクション16を参照

セクション4: 応急措置

4.1. 応急措置の記載

一般的なアドバイス	症状が続く場合には、医師に連絡すること。
吸入	直ちに医師の手当てを受ける必要はない。症状が続く場合には、医師に連絡すること。蒸気又は分解生成物を吸入した場合には、空気の新鮮な場所に移すこと。
皮膚接触	直ちに医師の手当てを受ける必要はない。汚染された衣服及び靴を脱ぎ、直ちに石けんと多量の水で洗うこと。炎症が続く場合は、医師に連絡すること。
眼接触	直ちに多量の水で洗うこと。最初に洗った後、コンタクトレンズを着用している場合は外し、少なくとも15分間は洗い続けること。洗っている間は目を大きく広げてたままにすること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
経口	水で口をすすぎ、その後多量の水を飲むこと。意識のない者には、何も口から与えてはならない。医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
応急措置をする者の保護	指定された個人保護具を使用すること。

4.2. 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状 詳細情報についてはセクション2を参照のこと

4.3. 直ちに行う手当て及び必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項 症状に応じて治療すること。

セクション5: 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤

使用. 粉末消火剤. 二酸化炭素(CO₂). 水噴霧(霧). 耐アルコール泡消火剤.

使ってはならない消火剤

情報なし

5.2. 化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性

製品及び空容器を熱源及び着火源から遠ざけること。発火のリスク。

5.3. 消火を行う者への助言

自給式呼吸装置及び保護服を着用すること。指定された個人保護具を使用すること。

セクション6: 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項

人員を安全な区域に退避させること。人員を漏出／漏えい(洩)の風上に遠ざけること。すべての着火源を排除すること。フラッシュバックに注意すること。静電気に対する予防措置を講ずること。指定された個人保護具を使用すること。

緊急時対応要員用

8項で推奨されている個人用保護具を着用すること。

6.2. 環境に対する注意事項

環境影響情報の詳細情報については12項を参照のこと。安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。製品が排水路に入らないようにすること。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び器材

封じ込め方法

安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。

浄化方法

指定された個人保護具を使用すること。拡散を最小限にするために粉末状の漏出物をプラスチックシート又は防水シートで覆い乾燥状態を維持すること。廃棄するために機械的にすくい取り、適切な容器に收容すること。粉じんの発生を避けること。汚染された表面を十分に浄化すること。せき止めること。不活性吸収材料で吸収すること。回収して適切に表示された容器に移すこと。静電気に対する予防措置を講ずること。

6.4. 他のセクションを参照

詳細は8項を参考する。詳細は13項を参照する。

セクション7: 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全取扱注意事項

安全取扱注意事項

局所排気換気装置を併用すること。製品を取り扱うときは使用する全ての器材を接地すること。熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。指定された個人保護具を使用すること。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。静電気放電(有機蒸気の着火の原因となる)を防止するために、必要な対策を講ずること。

一般的な衛生注意事項

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。機器、作業区域及び衣類を定期的にクリーニングすることが推奨される。

7.2. 混触危険物質を含む、安全な保管条件

安全な保管条件

容器を密閉して涼しく換気のよい場所に保管すること。熱から遠ざけること。適切な表示のある容器に保管すること。

混触危険物質

強酸化剤

7.3. 特定最終用途

特定用途

自動車ケア製品。

リスク管理方法(RMM)

必要とされる情報は、この安全データシートに含まれている。

項目8: ばく露防止及び保護措置

8.1. 管理パラメーター

化学物質名	ヨーロッパ連合	英国	フランス	スペイン	ドイツ
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール 128-37-0	-	TWA: 10 mg/m ³ STEL: 30 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³
ジエタノールアミン 111-42-2	-	-	TWA: 3 ppm TWA: 15 mg/m ³	TWA: 0.46 ppm TWA: 2 mg/m ³ via dérmica*	TWA: 0.11 ppm TWA: 0.5 mg/m ³ H*
フタル酸ジエチル 84-66-2	-	TWA: 5 mg/m ³ STEL: 10 mg/m ³	TWA: 5 mg/m ³	TWA: 5 mg/m ³	-
酸化チタン(IV) 13463-67-7	-	TWA: 10 mg/m ³ TWA: 4 mg/m ³ STEL: 30 mg/m ³ STEL: 12 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³	-
水酸化ナトリウム	-	STEL: 2 mg/m ³	TWA: 2 mg/m ³	STEL: 2 mg/m ³	-

1310-73-2						
二硝酸銅(II) 3251-23-8	-	-	-	TWA: 0.1 mg/m ³	-	-
化学物質名	イタリア	ポルトガル	オランダ	フィンランド	デンマーク	
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4- クレゾール 128-37-0	-	TWA: 2 mg/m ³	-	TWA: 10 mg/m ³ STEL: 20 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³	
ジエタノールアミン 111-42-2	-	TWA: 1 mg/m ³ P*	-	TWA: 0.46 ppm TWA: 2 mg/m ³ iho*	TWA: 0.46 ppm TWA: 2 mg/m ³ H*	
フタル酸ジエチル 84-66-2	-	TWA: 5 mg/m ³	-	TWA: 5 mg/m ³ STEL: 10 mg/m ³	TWA: 3 mg/m ³	
酸化チタン(IV) 13463-67-7	-	TWA: 10 mg/m ³	-	-	TWA: 6 mg/m ³	
水酸化ナトリウム 1310-73-2	-	Ceiling: 2 mg/m ³	-	Ceiling: 2 mg/m ³	Ceiling: 2 mg/m ³	
二硝酸銅(II) 3251-23-8	-	-	TWA: 0.1 mg/m ³	TWA: 0.02 mg/m ³	-	
化学物質名	オーストリア	スイス	ポーランド	ノルウェー	アイルランド	ロベニア
脱アロマケロシン 64742-47-8	-	TWA: 50 ppm TWA: 350 mg/m ³ TWA: 5 mg/m ³ STEL: 100 ppm STEL: 700 mg/m ³	-	-	-	
水素化精製重質ナフサ(石 油) 64742-48-9	-	TWA: 50 ppm TWA: 300 mg/m ³ STEL: 100 ppm STEL: 600 mg/m ³	STEL: 900 mg/m ³ TWA: 300 mg/m ³	-	-	
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル- 4-クレゾール 128-37-0	TWA: 10 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³ STEL: 40 mg/m ³	-	-	TWA: 2 mg/m ³ STEL: 6 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³ STEL: STEL mg/m ³
ジエタノールアミン 111-42-2	TWA: 0.46 ppm TWA: 2 mg/m ³ STEL 0.92 ppm STEL 4 mg/m ³ H*	TWA: 1 mg/m ³ STEL: 1 mg/m ³ H*	TWA: 9 mg/m ³	TWA: 3 ppm TWA: 15 mg/m ³ STEL: 6 ppm STEL: 22.5 mg/m ³	TWA: 0.2 ppm TWA: 1 mg/m ³ STEL: 0.6 ppm STEL: 3 mg/m ³ Sk*	TWA: 0.5 mg/m ³ TWA: 0.11 ppm STEL: STEL ppm STEL: STEL mg/m ³ K*
フタル酸ジエチル 84-66-2	TWA: 3 mg/m ³ STEL 5 mg/m ³	TWA: 5 mg/m ³	TWA: 3 mg/m ³	TWA: 3 mg/m ³ STEL: 6 mg/m ³	TWA: 5 mg/m ³ STEL: 10 mg/m ³	
酸化チタン(IV) 13463-67-7	TWA: 5 mg/m ³ STEL 10 mg/m ³	TWA: 3 mg/m ³	STEL: 30 mg/m ³ TWA: 10 mg/m ³	TWA: 5 mg/m ³ STEL: 10 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³ TWA: 4 mg/m ³ STEL: 30 mg/m ³ STEL: 12 mg/m ³	
水酸化ナトリウム 1310-73-2	TWA: 2 mg/m ³ STEL 4 mg/m ³	TWA: 2 mg/m ³ STEL: 2 mg/m ³	STEL: 1 mg/m ³ TWA: 0.5 mg/m ³	Ceiling: 2 mg/m ³	STEL: 2 mg/m ³	
5-クロロ-2-メチルイソチア ゾール-3(2H)-オン 26172-55-4	TWA: 0.05 mg/m ³	TWA: 0.2 mg/m ³ STEL: 0.4 mg/m ³	-	-	-	
メチルイソチアゾリノン 2682-20-4	TWA: 0.05 mg/m ³	TWA: 0.2 mg/m ³ STEL: 0.4 mg/m ³	-	-	-	
二硝酸銅(II) 3251-23-8	TWA: 1 mg/m ³ TWA: 0.1 mg/m ³ STEL 4 mg/m ³ STEL 0.4 mg/m ³	TWA: 0.1 mg/m ³ STEL: 0.2 mg/m ³	TWA: 0.2 mg/m ³	-	-	

導出無毒性量(DNEL) 情報なし。

予測無影響濃度(PNEC) 情報なし。

8.2. 暴露防止

技術的対策 排気換気装置を使用して空中浮揚濃度を暴露限界値未満に保つこと。

個人用保護具

眼/顔面の保護具
皮膚および身体の保護

密封性の高い安全ゴーグル。
適切な保護衣。必要に応じて、ネオプレン製の手袋、長靴、または全身ボディスーツのよう
な耐薬品性衣類を着用すること。静電気防止靴。プラスチックまたはゴム製の手袋。
換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。必要に応じてNIOSHの承認を受け

呼吸用保護具

た有機蒸気吸収缶又はキャニスター付の空気浄化呼吸装置を使用すること。

環境ばく露防止

重大な流出を封じ込めることができない場合には、地方自治体に報告しなければならない。

セクション9: 物理的及び化学的性質

9.1. 物理的及び化学的特性

特性	値	備考・方法
物理的状態	液体	
外観	白色	
臭い	Vanilla	
臭いのしきい値	情報なし	
pH	情報なし	
融点 / 凝固点	情報なし	
沸点 / 沸点範囲	情報なし	
引火点	66 °C / 151 °F	
蒸発速度	情報なし	
燃焼性(固体、気体)	情報なし	
空気中での可燃限界		
燃焼上限:	情報なし	
爆発下限	情報なし	
蒸気圧	情報なし	
蒸気密度	情報なし	
比重	情報なし	
水への溶解度	情報なし	
溶解度	情報なし	
分配係数	情報なし	
自然発火温度	情報なし	
分解温度	情報なし	
動粘性率	情報なし	
動的粘度	情報なし	
爆発性	情報なし	
酸化特性	情報なし	

9.2. その他の情報

軟化点	情報なし
分子量	情報なし
VOC含有率 (%)	情報なし
密度	情報なし
かさ密度	情報なし

セクション10: 安定性及び反応性

10.1. 反応性

該当しない

10.2. 化学的安定性

通常の条件下で安定。

爆発データ

機械的衝撃に対する感度	なし。
静電放電に対する感度	なし。

10.3. 危険有害反応可能性

通常のプロセスではない。

10.4. 避けるべき条件

熱、炎および火花。

10.5. 混蝕危険物質

強酸化剤

10.6. 危険有害な分解生成物

二酸化炭素

セクション11: 有害性情報**11.1. 有害影響に関する情報****製品情報**

吸入	気道刺激を引き起こすおそれ。
眼接触	眼を刺激する。眼の発赤および流涙を引き起こすおそれがある。
皮膚接触	皮膚刺激及び/又は皮膚炎を引き起こすおそれ。長期にわたり接触すると発赤及び刺激を引き起こすおそれがある。
経口	摂取すると粘膜の刺激を引き起こすおそれがある。

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出された

ATEmix(経口)	14,108.50 mg/kg
ATEmix (皮膚)	10,021.00 mg/kg

未知の急性毒性

混合物の 31.396855 パーセント は未知の毒性を持つ成分で構成されている。

化学物質名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	> 2930 mg/kg (Rat)	> 2000 mg/kg (Rat)	
フタル酸ジエチル	= 8600 mg/kg (Rat)	> 11200 mg/kg (Rat)	> 4.64 mg/L (Rat) 6 h

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 情報なし。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 情報なし。

感作性 情報なし。

生殖細胞変異原性 情報なし。

発がん性 情報なし。

化学物質名	ヨーロッパ連合
酸化チタン(IV)	Carc. 2
ニトリロ三酢酸三ナトリウム塩	Carc. 2

生殖毒性 情報なし。

特定標的臓器毒性 - 単回ばく露 情報なし。

特定標的臓器毒性 - 反復ばく露 情報なし。

標的臓器毒性 呼吸器系, 眼, 皮膚。

吸引性呼吸器有害性: 情報なし。

セクション12: 環境影響情報

12.1. 生態毒性

生態毒性 水生生物に毒性. 長期継続的影響によって水生生物に毒性.

化学物質名	藻類/水生植物	魚類	甲殻類
脱アロマケロシン	-	2.2: 96 h <i>Lepomis macrochirus</i> mg/L LC50 static 2.4: 96 h <i>Oncorhynchus mykiss</i> mg/L LC50 static 45: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 flow-through	4720: 96 h <i>Den-dronereides heteropoda</i> mg/L LC50
水素化精製重質ナフサ(石油)	-	2200: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50	2.6: 96 h <i>Chaetogammarus marinus</i> mg/L LC50
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	0.42: 72 h <i>Desmodesmus subspicatus</i> mg/L EC50 6: 72 h <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> mg/L EC50	5: 48 h <i>Oryzias latipes</i> mg/L LC50	-
ジエタノールアミン	2.1 - 2.3: 96 h <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> mg/L EC50 7.8: 72 h <i>Desmodesmus subspicatus</i> mg/L EC50	1200 - 1580: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 static 4460 - 4980: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 flow-through 600 - 1000: 96 h <i>Lepomis macrochirus</i> mg/L LC50 static	55: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L EC50
フタル酸ジエチル	42 - 255: 72 h <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> mg/L EC50 23: 72 h <i>Desmodesmus subspicatus</i> mg/L EC50 static 21: 96 h <i>Desmodesmus subspicatus</i> mg/L EC50 static 21: 96 h <i>Desmodesmus subspicatus</i> mg/L EC50 23: 72 h <i>Desmodesmus subspicatus</i> mg/L EC50 2.11 - 4.29: 96 h <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> mg/L EC50 static	12: 96 h <i>Oncorhynchus mykiss</i> mg/L LC50 flow-through 16.7: 96 h <i>Lepomis macrochirus</i> mg/L LC50 static 16.8: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 static 17: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 flow-through 22: 96 h <i>Lepomis macrochirus</i> mg/L LC50 flow-through	36 - 74: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L EC50 86: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L EC50 Static
ニトリロ三酢酸三ナトリウム塩	560 - 1000: 96 h <i>Chlorella vulgaris</i> mg/L EC50	175 - 225: 96 h <i>Lepomis macrochirus</i> mg/L LC50 static 560 - 1000: 96 h <i>Oryzias latipes</i> mg/L LC50 560 - 1000: 96 h <i>Oryzias latipes</i> mg/L LC50 semi-static 560 - 1000: 96 h <i>Poecilia reticulata</i> mg/L LC50 560 - 1000: 96 h <i>Poecilia reticulata</i> mg/L LC50 semi-static 72 - 133: 96 h <i>Oncorhynchus mykiss</i> mg/L LC50 static 93 - 170: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 flow-through 114: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 252: 96 h <i>Lepomis macrochirus</i> mg/L LC50 470: 96 h <i>Pimephales promelas</i> mg/L LC50 static	560 - 1000: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L LC50
水酸化ナトリウム	-	45.4: 96 h <i>Oncorhynchus mykiss</i> mg/L LC50 static	-
5-クロロ-2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン	0.11 - 0.16: 72 h <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> mg/L EC50 static 0.31: 120 h <i>Anabaena flos-aquae</i> mg/L EC50 0.03 - 0.13: 96 h <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> mg/L EC50 static	1.6: 96 h <i>Oncorhynchus mykiss</i> mg/L LC50 semi-static	0.12 - 0.3: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L EC50 Flow through 0.71 - 0.99: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L EC50 Static 4.71: 48 h <i>Daphnia magna</i> mg/L EC50

12.2. 残留性・分解性

情報なし.

12.3. 生態蓄積性

情報なし.

化学物質名	分配係数
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	4.17

ジエタノールアミン	-2.18
フタル酸ジエチル	2.35
5-クロロ-2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン	-0.71 - 0.75

12.4. 土壤中の移動性**土壤中の移動性**

情報なし.

12.5. PBTおよびvPvBの評価結果

情報なし.

12.6. その他の有害影響

情報なし

内分泌かく乱物質情報

.

化学物質名	EU - 内分泌かく乱物質候補リスト	EU - 内分泌かく乱物質 - 評価済み物質	内分泌かく乱の可能性
フタル酸ジエチル	Group III Chemical	-	-

セクション13: 廃棄上の注意**13.1. 廃棄物処理方法**

残留物/未使用製品からの廃棄物 廃棄は、適用される地方、国、地域の法律及び規制に従って行わなければならない。

汚染された梱包 容器を再利用しないこと。

EWC / AVVIによる廃棄物コード/廃棄物指定 データなし

その他の情報 廃棄物コードは、製品を使用した用途に基づきユーザーが指定しなければならない。

セクション14: 輸送上の注意

注: This information is not intended to convey all specific regulatory information relating to this product. Transportation classifications may vary by container volume and may be influenced by regional or country variations in regulations. It is the responsibility of the transporting organization to follow all applicable laws, regulations and rules relating to the transportation of the material.

IMDG

14.1 UN/ID 番号	UN1268
14.2 正式輸送品目名	Petroleum Distillates, n.o.s
14.3 危険有害性クラス	3
14.4 容器等級	III
14.5 環境有害性	該当しない
14.6 特別条項	情報なし
14.7 EmS 番号	該当しない

RID

14.1 UN/ID 番号	Not applicable.
14.2 正式輸送品目名	Not applicable
14.3 危険有害性クラス	Not applicable.
14.4 容器等級	なし
14.5 環境有害性	該当しない

14.6 特別条項 情報なし
14.7 分類コード 情報なし

ADR

14.1 UN/ID 番号 Not applicable.
14.2 正式輸送品目名 Not applicable
14.3 危険有害性クラス Not applicable.
14.4 容器等級 なし
14.5 環境有害性 該当しない
14.6 特別条項 情報なし
14.7 分類コード 情報なし

IATA

14.1 UN/ID 番号 UN1268
14.2 正式輸送品目名 石油蒸留物又は石油製品(他に品名が明示されているものを除く。)
14.3 危険有害性クラス 3
14.4 容器等級 III
14.5 環境有害性 該当しない
14.6 特別条項 情報なし
14.7 ERG コード 該当しない

セクション15: 適用法令**15.1. 化学物質又は混合物に固有の安全、衛生及び環境規則/法令**

化学物質名	フランスRG番号	タイトル
脱アロマケロシン 64742-47-8	RG 84	-
水素化精製重質ナフサ(石油) 64742-48-9	RG 84	-
ジエタノールアミン 111-42-2	RG 49, RG 49bis	-

ヨーロッパ連合

作業場での化学物質に関するリスクからの労働者の保護に関する指令98/24/ECに留意すること

使用上の許認可または制限:

この製品は、許認可の対象となる物質(規則(EC)No. 1907/2006(REACH)、附属書XIV)を含んでいないこの製品は、制限(規則(EC)No. 1907/2006(REACH)、附属書XVII)の対象となる物質を含んでいない

化学物質名	REACH附属書VIIIによる規制物質	REACH附属書XIVによる規制物質
水素化精製重質ナフサ(石油) - 64742-48-9	Use restricted. See item 28. Use restricted. See item 29.	

残留性有機汚染物質

該当しない

オゾン破壊物質(OD)規則(EC)1005/2009

該当しない

国際インベントリー

TSCA 適合する
DSL/NDL 適合する
EINECS/ELINCS 未確定
化審法 未確定
IECSC 適合する
KECL 適合する
PICCS 適合する
AICS 適合する

凡例:

TSCA - 米国有害物質規制法セクション8(b)、インベントリー
 DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト/非国内物質リスト
 EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/欧州新規届出商業用化学物質リスト
 ENCS - 化審法既存物質
 IECSC - 中国現有化学物質名録
 KECL - 韓国既存化学物質目録
 PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー
 AICS - オーストラリア化学物質インベントリー

15.2. 化学物質安全性評価

情報なし

セクション16: その他の情報**安全データシートで使用する略語および頭文字のキーまたは凡例****セクション3で参照されているHステートメントの全文**

EUH071 - 気道に対して腐食性
 H301 - 飲み込むと有毒
 H302 - 飲み込むと有害
 H304 - 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
 H311 - 皮膚に接触すると有毒
 H314 - 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷
 H315 - 皮膚刺激
 H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 H318 - 重篤な目の損傷
 H319 - 強い眼刺激
 H330 - 吸入すると生命に危険
 H351 - 発がんのおそれの疑い
 H373 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
 H400 - 水生生物に非常に強い毒性
 H410 - 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

凡例

SVHC: 許認可の対象となる高懸念物質:

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA	TWA(時間加重平均)	STEL	STEL(短時間暴露限度)
天井値	最大限界値	*	皮膚兆候

改訂日 23-09-2024

改訂記録 該当しない。

この化学物質安全データシートは規則(EC)No. 1907/2006の要件に準拠している

免責事項

この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とするのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシートの終わり